

# 取扱説明書

## サイカップ






# はじめに

このたびはサイカップをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用にあたっては、この取扱説明書をよくお読みいただき、  
本機の性能を十分ご理解の上、安全にお使いください。  
この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 文中 危険 警告 注意 重要 の意味について

取り扱いを誤ったときに、発生が想定される危険・損害を以下の4種類に区分しております。

- |  |  |
|--|--|
|  危険 | ： 取扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。       |
|  警告 | ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重症、障害を負う可能性が想定される場合。          |
|  注意 | ： 取扱いを誤ったときに、使用者が軽傷を負う場合が想定される場合。または、物的損害のみ発生が想定される場合。 |
| 重要   | ： 製品および付属物の取扱いになどに関する重要な注意ですので、必ず守ってください。              |

## 目次

1. 安全上のご注意	.....	P-1
2. サイカップの特性に関してのご注意	.....	P-2
3. 仕様、各部の名称及び標準付属品	.....	P-4
4. 始業前点検と日常メンテナンス	.....	P-5
5. FAQ（よくある質問）	.....	P-5

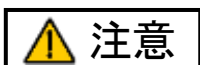
# 1. 安全上のご注意

- けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- 本書はいつでも見られる所に適切に保管してください。

## 1. 作業環境



- 作業場所は、いつもきれいに保ってください。  
ちらかった作業場所での作業は、事故や災害の原因となります。
- 作業場所の周囲状況も考慮してください。  
雨中での使用、多湿または濡れた場所で使用しないでください。  
万が一濡れてしまった場合は、水分を乾いた布できれいにふき取ってください。
- 明るい場所で作業してください。



- 作業場所には、関係者以外は近づけないでください。  
サイカップが破損したとき、保護カバーがあっても破片は飛び出すので、破片が当たり、けがをする場合があります。
- サイカップは使用中に火花を発生することがあります。引火や爆発の場合のある場所では使用しないでください。

## 2. 服装、保護具



- 作業者は保護メガネ、安全靴、保護帽、手袋などの保護具を必ず着用してください。  
サイカップが破損したとき、破片が直接当たり、けがをする場合があります。
- 作業者は防じんマスク、耳せんなどの保護具を必ず着用してください。  
粉じんを吸入すると、のどや肺などの呼吸器に障害を与えたり、騒音で耳に障害を与える場合があります。
- 適切な服装で作業してください。  
サイズの合わない衣服やネックレス、ネクタイ、袖口の開いたものなどの装身具は、可動部に巻き込まれる場合がありますので、着用しないでください。



- 長髪は、帽子やヘアカバーでおおってください。  
回転中のサイカップや、電動工具の回転部に巻き込まれて、けがをする場合があります。

### 3. 使用前

 **警告**

- 電動工具メーカー指定の保護カバーを必ず正しく取り付けてください。  
サイカップが破損したとき、飛び散った破片が当たりけがをする場合があります。
- 適正な回転数でお使いください。(適正回転速度 8,500 min<sup>-1</sup>)
- サイカップに曲がり、ひび割れ、欠けの傷がないことを目視で確かめてください。  
更に、サイカップの砥石部、本体の異常摩耗については異常がないことを確かめてください。  
これらの傷を発見した場合、砥石部、本体の異常摩耗を発見した場合には、絶対にサイカップを使用しないでください。サイカップが破損し、けがをする場合があります。
- サイカップ延長軸は、ガタや振れのないものをご使用ください。  
サイカップが破損し、けがをする場合があります。

 **注意**

- サイカップは、タイル張付けモルタル、タイル目地セメント、タイル陶片の研磨除去のみに使用してください。  
上記以外の材料を研磨除去すると、異常摩耗や切れ味不良、異常過熱が発生します。  
無理に作業を続けると、サイカップが破損し、けがの場合があります。
- サイカップへの加工（穴径修正、取付穴加工など）は絶対に行わないでください。

### 4. 取付

 **警告**

- サイカップは、電動工具のバッテリーを取り外してから取付けてください。  
バッテリーをつけたまま取付けると、不意に起動した際、けがをする場合があります。
- 電動工具は使用回転速度に到達した後、1分間ほど空回しして、異常音、異常振動が無いことを確認してください。  
異常音、異常振動のまま使用しますと、サイカップが破損し、けがをする場合があります。

 **注意**

- サイカップの取付けは、手順書に従ってください。
- 必ずサイカップ延長軸を使用してください。
- ガタやブレのないように、緩まないようにしっかり締め付けてください。

## 5. 使用中

### 危険

- 回転中のサイカップに、絶対に手や身体で触れないでください。大けがの危険があります。

### 警告

- タイル張付けモルタル、タイル目地セメント、タイル陶片の研磨除去以外の作業には使用しないでください。
- 作業中に、落下、激突などの強い衝撃を与えないでください。変形、破損、脱落により、けがをする場合があります。
- 電動工具の銘板に表示されている定格出力以上では、絶対に使用しないでください。切れ味の低下、異常過熱を発生し、サイカップを破損し、けがをする場合があります。
- 研磨除去中に異常音、異常振動が生じたときは、直ちに作業を中止してください。異常音、異常振動のまま使用しますと、サイカップが破損し、けがをする場合があります。
- 切れ味の悪くなったときには、新品に交換してください。そのまま研磨除去を続けると、異常過熱を起こしてサイカップが破損し、けがをする場合があります。

#### 留意事項

- 過熱を防ぐために長時間の連続使用はお避けください。

## 6. 使用后

### 警告

- 使用後は電動工具の電源スイッチを切って、バッテリーを取り外してください。電動工具につけたままにすると、不意に起動し、けがをする場合があります。

### 注意

- 使用直後のサイカップは高温になっている場合がありますので、直接触れないでください。火傷をする場合があります。

#### 留意事項

- サイカップが冷えてから、曲がり、ひび割れ、欠けや傷がないことを目視で確認してください。
- サイカップは、落下や衝撃が加わることの無い場所に保管してください。

## 2. サイカップの特性に関してのご注意

- サイカップは、以下の事項を守って正しく使用するようにしてください。

### 重要

1. サイカップは、落下、激突などの強い衝撃による変形、破損により、十分な機能を満たせなくなります。十分注意して使用してください。
2. サイカップ交換の際は、交換手順書に従ってください。
3. 不具合が生じた場合は、そのまま使用せず、相談窓口にご連絡してください。

### 3. 仕様、各部の名称と標準付属品

項目	内容
名称	サイカップ
概要	タイルメクリックスでタイルを剥がした際に、壁面側に残った張付けモルタルを、平滑に研磨除去するためのダイヤモンドホイールです。
型番	SP-DC-1
大きさ	31φ、高さ22.5mm
重さ	60g
素材	鋼、砥石用ダイヤモンドほか
使用環境	温度：0℃～40℃（保存環境は、30℃以下） 湿度：0～70%（保存環境は、50%以下。ただし結露なきこと）
写真 各部名称	<p>砥石面      サイカップ延長軸取付けねじ穴      上面</p> <p>17mmレンチ対応</p> <p>ダイヤモンド砥石部分      側面</p>
標準付属品	なし

\*改良により、仕様および形状を変更する場合がございますので、ご了承の程お願い申し上げます。

## 4. 始業前点検と日常メンテナンス

### 始業前点検

作業前に、以下の始業前点検を実施してください。

(清掃) ブラシ、刷毛、掃除機、乾いた布などで塵埃などをふき取り、  
除去・清掃してください。

(点検) 砥石部分の変形や欠損の有無、本体やねじ穴の変形の有無を点検してください。

### 日常メンテナンス

作業終了後は、以下のメンテナンスをしてください。(長期保管時も同じ)

(清掃) ブラシ、刷毛、掃除機、乾いた布などで塵埃などをふき取り、  
除去・清掃してください。

(点検) 砥石部分の変形や欠損の有無、本体やねじ穴の変形の有無を点検してください。

(収納) 本体に衝撃を与えないような場所に、箱に入れるなどして保管してください。  
水に濡れない、乾燥した場所に保管してください。

## 5. FAQ (よくある質問)

\* お客さまからのお問い合わせの多い疑問やトラブルについて掲載しています。

番号	よくある質問	回答
1	サイカップがサイカップ延長軸にはまりません。	双方のねじ山が変形していませんか。変形もしくはつぶれていたら正常なものに交換してください。また、砂塵などが付着しているようでしたら清掃してください。
2	サイカップで張付けモルタルが切削研磨できません。	ダイヤモンド砥石部分が摩耗していませんか。新しいサイカップに交換してください。
3	サイカップを交換する際にサイカップ延長軸も交換するのですか。	サイカップのみ新品に交換して下さい。サイカップ延長軸は、不具合がなければ交換する必要はありません。

### 【相談窓口】

株式会社 丸高工業

〒140-0014

東京都品川区大井一丁目47番1号 NTビル3階

(相談窓口電話)

03-6429-7172

9時～17時(月～金、ただし祝日、夏季/年末年始休暇除く)